

- ・木曾三川下流部広域避難実現プロジェクトにおいて、「木曾三川下流部 高潮・洪水災害 広域避難計画（第1版）」を令和2年8月12日に策定。本計画について、報道機関を通して住民の方々へ広く周知するための報告会を行いました。
- ・本計画では、大規模水害時の犠牲者ゼロを目指して浸水想定区域外への自主的な早期広域避難を促す「自主的広域避難情報（広域避難の呼びかけ）」の発表及び実施体制をとりまとめており、今年度からの運用をはかります。
- ・報告会では、構成員である木曾三川下流部の8市町村長から地域住民へのメッセージを送るとともに、アドバイザーの片田特任教授より「住民の方々にはいかに当事者意識をもって理解して貰うかが重要」等のアドバイスを頂きました。
- ・今後は、訓練等とおして計画をより実効性の高いものにするるとともに、「（自主的な避難が出来ずに）逃げ遅れた住民の緊急避難体制の確立」「要援護者の避難」といった課題についてプロジェクトにて検討を行います。

日時：令和2年8月19日（水）16:00～16:40  
 会場：Web会議  
 出席：木曾三川下流部 8市町村長、片田特任教授、木曾川下流河川事務所長  
 [桑名市、木曾岬町、海津市、弥富市、愛西市、津島市、蟹江町、飛島村]  
 議事：・首長から地域住民へのメッセージ [木曾三川下流部 8市町村長]  
 ・アドバイザー総括 [東京大学大学院情報学環 特任教授 片田敏孝氏]



会場の状況・片田特任教授による総括



桑名市長



木曾岬町長



海津市長



弥富市長



愛西市長



津島市長



蟹江町長



飛島村長